

健診でなにがわかるのか

項目と役割に迫る展

健診

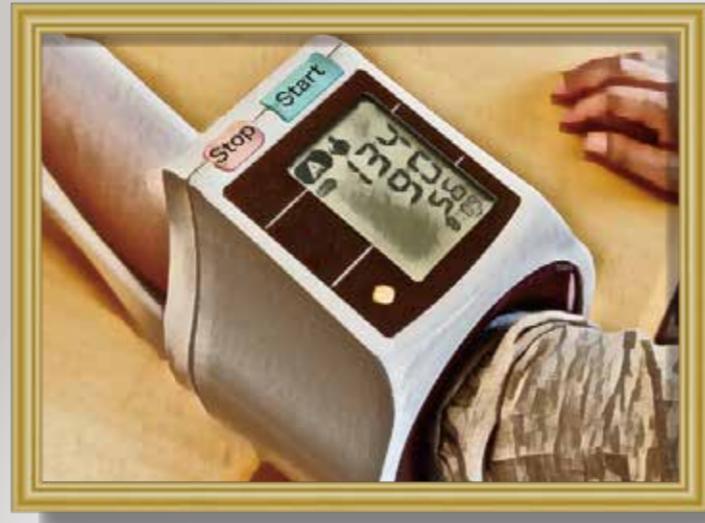
※特定健診(生活習慣病予防のための健診)の検査項目



身体計測

- 身長・体重・BMI(肥満度)
- 腹囲

身長にあつた体重か、脂肪のつき具合などを調べる

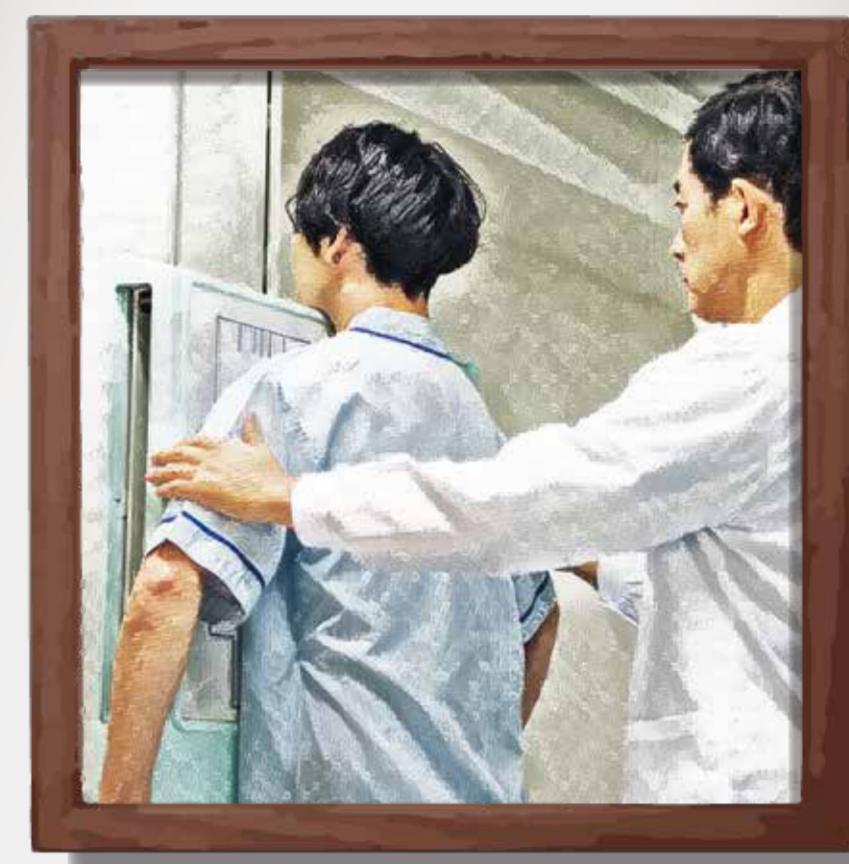


血圧

- 収縮期(最高)血圧
- 拡張期(最低)血圧

血液が血管を押す力を調べることで、動脈硬化の進行具合などがわかる

がん検診



早期発見・早期治療で

金銭的・身体的な負担DOWN&治る確率UP!

肺がん

- 胸部X線検査(レントゲン)
X線で撮影し、肺に影があるか確認する

胃がん

- 内視鏡検査(胃カメラ)
細い管を口か鼻から入れて胃の内部を確認する
- 胃部X線検査
発泡剤で胃を膨らませてからバリウムを飲み、X線写真を撮影

大腸がん

- 便潜血検査2日法(検便)
便の中の血液反応を調べ、血が混じっているかでがんやポリープなどがあるかわかる

乳がん

- マンモグラフィー(X線)
- 乳房超音波検査
乳房を板で挟んで撮影 乳房に超音波を当てる

子宮頸がん

- 子宮頸部細胞診
子宮の入り口の粘膜から細胞を採取

血液検査

- 血糖…空腹時血糖・随时血糖・HbA1cのいずれか
- 血中脂質…中性脂肪(空腹時または随时)
コレステロール(HDL, LDLまたはNonHDL)
- 肝機能…AST(GOT)・ALT(GPT)・γ-GT(γ-GTP)

血液中の糖や脂質の量・バランス、肝臓の酵素などを検査し、糖尿病(予備群含む)か、血管が傷んでいるか、肝臓の働きに異常がないかなどを調べる

*医師の判断に基づいて実施する項目

…血清クレアチニン(e-GFR)・心電図検査・貧血検査・眼底検査

結果の確認と生活習慣の改善を

- 「要再検査」「要精密検査」「要治療」の場合は必ず医療機関を受診してください。また特定保健指導(専門家による無料の生活習慣改善サポート)の通知がきたら、必ず受けてください。
- 基準値内でも、過去の数値と比べて悪化している項目があったり、運動習慣がない・食生活が乱れているなどの場合は、今後基準値を超えないように生活習慣を改善しましょう。
- がん検診で「要精密検査(がんの疑いあり)」の判定が出たら、できるだけ早く検査を受けましょう。

けんぽお知らせ板